

HSP で ラジオボタン

```
; ラジオボタンの基本
; copleyleft 2017-07-22 sugiura@nagoya-u.jp

*main
;A
pos 100, 100
chkbox "A", a ; " 選択肢の文字 ", 選ばれているかの状態を記録する変数 OFF が 0 ON が 1
Aid = stat ; 配置したボタンのオブジェクト ID を記録しておく
sendmsg objinfo(stat, 2), $F4, $9 ; sendmsg オブジェクトのパラメタを変更する命令
; objinfo でオブジェクトのパラメタを扱う
; objinfo( オブジェクト ID, オブジェクト情報のタイプ )
; オブジェクト情報のタイプとして 2 を指定することで、
; ウィンドウオブジェクトの「ハンドル」情報を使うことを指定
; stat に現在の「処理結果」の値が入る
; $F4 は wParam で スタイル設定をすることを指定します、
; $9 は、ボタンのスタイルの中で「ラジオボタン」を選ぶことを意味します。
; なので、$F4, $9 と指定することで、ボタンのスタイルを
; ラジオボタンにする、ということです。

;B
pos 100, 140
chkbox "B", b
Bid = stat
sendmsg objinfo(stat, 2), $F4, $9

;C
pos 100, 180
chkbox "C", c
Cid = stat
sendmsg objinfo(stat, 2), $F4, $9

;D
pos 100, 220
chkbox "D", d
Did = stat
sendmsg objinfo(stat, 2), $F4, $9

pos 100, 300
button gosub "check", *how ; check ボタンを押したらサブルーチンでチェックする
mes ""
button "Quit", *owari
stop

*owari
cls
pos 300, 300
font msgothic, 30
mes "Quit now!"
wait 90
end

;-----sub-----

*how
sendmsg objinfo(Aid, 2), $F0 ; objinfo で、どのオブジェクトにメッセージを送るかを指定
; $F0 は、オブジェクトの状態を報告するように、というメッセージ
; オブジェクトが選ばれていたなら 1
; オブジェクトが選ばれていなかったら 0
if stat == 1 { ; 結果が stat に帰ってくるので、それが、1 かどうか判断
dialog "A" ; 選ばれていたなら、"A" というダイアログを表示する
}

sendmsg objinfo(Bid, 2), $F0
if stat == 1 {
dialog "B"
}

sendmsg objinfo(Cid, 2), $F0
if stat == 1 {
dialog "C"
}

sendmsg objinfo(Did, 2), $F0
```

```
    if stat == 1 {  
      dialog "D"  
    }  
  return
```